

はじめまして

令和6年11月生まれのおともだち

令和7年1月生まれのお子さんを募集します

11月4日(火)～28日(金)に電話またはEメールで広報広聴課(内線322)

- 応募要領は市ホームページをご確認ください。
- 応募者多数の場合は、12月1日(月)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



楽しいこと沢山見つけようね!
1歳おめでとう♡



大木 莉緒
ちゃん(藤原町)

令和6年11月16日生まれ
父・一統さん 母・はずきさん

1歳おめでとう☆
大好き♡♡



赤井 柚咲
ちゃん(緑町)

令和6年11月6日生まれ
父・亮司さん 母・仁美さん

みんなに笑顔を
ありがとう♡



早津 結衣
ちゃん(城西)

令和6年11月11日生まれ
父・洋平さん 母・千絵さん

生まれてきてくれて
ありがとう♡



新井 永菜
ちゃん(谷郷)

令和6年11月6日生まれ
父・智也さん 母・友理さん

元気で優しい子に育ってね



松岡 綾久
ちゃん(谷郷)

令和6年11月18日生まれ
父・朋弥さん 母・亜莉紗さん

いっぱい食べて
元気に大きくなってね♡



島田 昇弥
ちゃん(南河原)

令和6年11月16日生まれ
父・将季さん 母・理絵さん

ねえねと仲良く
元気にすくすく育ってね!



中村 絃央
ちゃん(米町)

令和6年11月5日生まれ
父・真也さん 母・愛さん

多田家の将軍♡大好きだよ



多田 侑玄
ちゃん(持田)

令和6年11月7日生まれ
父・拓巳さん 母・実里さん

市長コラム

— 新しい行田へ —

第25回「私のささやかな喜び

「ミュージアムショップ」

市長コラムの掲載が始まって丸2年が経ちました。第1回のコラムでは、『私がひと息つける場所』と題して行田市郷土博物館を取り上げさせていただきました。歴史をテーマにした市立・町立の博物館や資料館は埼玉県内に41施設ありますが、入館者数を見比べると、なんと我が郷土博物館は年間約8万人で1位なのです。行田市の人口規模でこれだけ充実した博物館を保有できることを市長として誇りに思います。

その郷土博物館に「ミュージアムショップ」(館内にある販売店)がオープンしたのをご存知ですか?きっかけを作ってくれたのは、市議会でのある議員からの一般質問でした。「郷土博物館に來られた方たちが思い出となる品を購入できるミュージアムショップがあったら良いと思いませんか」。早速、博物館長に投げかけてみましたが、昭和63年に開館した郷土博物館は、ミュージアムショップを設ける想定のない設計のため、場所の確保やレイアウトが思いのほか難しいのです。博物館職員があれこれ思いを巡らし、DMO行田おもてなし観光局の知恵を借り、受付の奥の6㎡ほどのスペースに商品を陳列し、レジとスタッフ1人を配置して、

最小スペース最少コストによるミュージアムショップが7月26日、ついに誕生しました。

驚くのは売り上げです。入館者の多い8月は150万円、9月は90万円、10月前半だけで50万円!博物館や忍城で知的好奇心が満たされて感性が磨かれ、その思い出として何かを買って帰りたいという心理にしっかりと応えている証拠です。ちなみに、私のおすすめは「忍城今昔地図」です。

市議会での議員からの提案、博物館職員の誇りと熱意、DMO行田おもてなし観光局の協力。これらが溶け合って形になったミュージアムショップに、目を輝かせながら足を止める方々の姿を見るのが、私のささやかな喜びです。このような小さな化学反応が次々起きると、行田市はもっともっと魅力的なまちになると思っています。新しい行田へ、みなさんといっしょに。



行田市長 行田邦子



今月の表紙

市ではまちづくりのヒントとして、子どもたちからの意見やアイデアなどを聞く機会を増やしています。

子どもの視点には、大人では気付かない点や、大人には想像もつかないような発想など、まちづくりや各種事業のヒントとなる考えや思いがたくさん隠れています。こうした子どもたちの考えや思いも聞きながら、新しい行田のまちづくりを進めています。



現在の友だち登録数36,400人!

行田市公式LINEの
友だち登録はこちらから!

●市政・イベント・防災などに関する行政情報を発信します。



ホームページ <https://www.city.gyoda.lg.jp>



環境にやさしい
植物油インキ